

## ■照射方向の調節について

- 照射方向を調節する場合は、必ずリモコン(携帯端末)で行ってください。  
無理に動かさないでください。手動で動かすと故障の原因になります。

※パン、チルトの連続駆動時間は、最大5分となります。5分連続駆動した場合は、20分以上動作を停止させてから、パン、チルトを動作させるようにしてください。

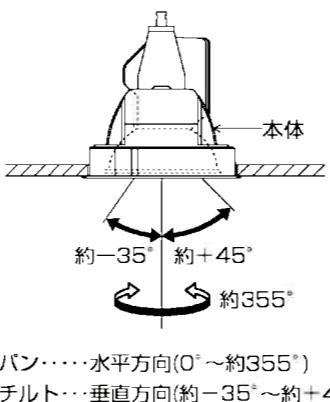
また、連続駆動が5分未満の場合でも、駆動時間と停止時間の比率が20%未満でご使用ください。

4分連続駆動した場合、16分以上停止

3分連続駆動した場合、12分以上停止

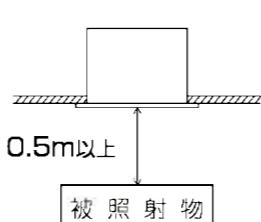
2分連続駆動した場合、8分以上停止

1分連続駆動した場合、4分以上停止



## ■照射距離について

- 照射距離により被照射面が変色・変質するおそれがあります。  
被照射面との距離は0.5m以上離してください。



**!** 器具の取外しは工事店・電器店に依頼してください。→感電の原因になります。

## ■使用上のご注意

- 器具の近くでリモコン(コントローラ)を操作した場合、誤動作することがあります。

器具とコントローラ受信部を離してご使用ください。

- 器具の近くや電波状況の弱い場所では音響製品に雑音が入る場合があります。

器具と音響製品を離してご使用ください。

- 当社指定のアプリケーション(別売)をご使用ください。誤動作の原因になります。

## ■LEDユニットについて

- 明るさが70%になるまで平均約40000時間です。

- LEDのみの交換はできません。

- LEDは輝度が高いため、直視しないでください。

- LEDにはバラツキがあるため、同一型番でも発光色、明るさが異なる場合があります。ご了承ください。

- 電源ON時にスイッチが点灯する表示付スイッチを使うと、表示が暗くなったり点灯しないことがあります。

## ■器具のお手入れ △注意 器具のお手入れの際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。

- 明るく安全に使用していただくために6ヶ月に1回程度の清掃・点検をしてください。

- 器具の汚れは乾いた柔らかい布か薄めた中性洗剤を浸透させた柔らかい布をよく絞ってから拭き取ってください。

シンナーやベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。また、薄めた中性洗剤を使用した場合は、洗剤が残らないよう、よく拭き取ってください。変質・故障の原因になります。

## 保証とアフターサービスについて

### 保証について

- この照明器具の保証期間は、製品お買い上げ日より1年間です。  
但し、蛍光灯器具・HID器具の安定器、LED電源、LEDモジュールは3年間です。
- ランプ(LED電球含む)、グローポジションランプ、電池などの消耗品は対象外です。
- 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は上記の半分の期間とします。
- パン、チルトそれぞれは、3年間です。  
但し、往復動作で週20回以下の場合であり、それ以上の頻度の場合には3年未満となります。
- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間中に故障した場合に無償修理させていただきます。

### 修理を依頼されるとき

- ご使用中に異常が生じた場合は、お使いになるのをやめ、電源を切って、お買い上げの販売店(工事店)にご相談ください。
- ご贈答品やご転居などでお買い上げの販売店(工事店)にご相談できない場合や、アフターサービスに関するご相談、ご不明点は、別紙「お客様相談窓口のご案内」各窓口までお問い合わせください。

# KOIZUMI コイズミ照明器具

## 施工取扱説明書

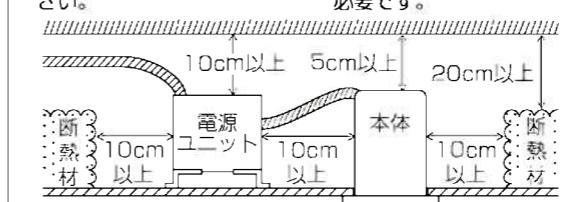
型 番 WD50121L・WD50122L・WD50123L・WD50124L・WD50125L  
WD50126L・WD50127L・WD50128L・WD50129L・WD50130L  
WD50131L・WD50132L・WD50133L・WD50134L・WD50135L

**お客様へ** 器具の取付けの際、電気工事は工事店・電器店へ依頼してください。  
一般の方の電気工事は法律で禁止されています。

**工事店様へ** 施工前には、この説明書をよくご覧の上、正しく施工してください。  
この説明書は必ずお客様へお渡しください。

**保存用**

## 【安全上のご注意】

△警 告		
この表示を無視して誤った取り扱いをすると 死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。		
<b>!</b> 厳守	器具の取付けは、説明書に従い確実に行ってください。→器具の取付けに不備があると火災・感電・落下によるけがの原因になります。	 分解禁止
 禁止	ダウントライなどの埋込タイプの器具を設置する場合は、図のように器具と断熱材・防音材との距離をとってください。断熱材・防音材で器具本体の放熱穴などをおおわないでください。→放熱が妨げられ器具および断熱材が過熱する原因になります。  電気配線は断熱材・防音材の上にくるようにしてください。 断熱材・防音材の上部は最低20cm以上の空間が必要です。  	器具のすきまや放熱穴などに金属類を差し込まないでください。→感電・故障の原因になります。  器具を布や紙などでおおって使用しないでください。→火災の原因になります。
 禁止	器具の直下は高温になっています。ドアや家具、ダンボールなどの可燃物を近づけて使用しないでください。→被照射物の焼損による火災の原因になります。	器具の直下は高温になっています。ドアや家具、ダンボールなどの可燃物を近づけて使用しないでください。→被照射物の焼損による火災の原因になります。
 アース工事	アース端子(線)がついている器具は必ず電気設備の技術基準に従って、接地(アース)工事を行ってください。→アースが不完全な場合、感電の原因になります。	アース端子(線)がついている器具は必ず電気設備の技術基準に従って、接地(アース)工事を行ってください。→アースが不完全な場合、感電の原因になります。
<b>!</b> 厳守	器具と被照射面の距離は器具表示および説明書に従って、ドア開閉範囲や家具などの可燃物が近づかないように取付けてください。→照射距離が制限より近すぎると被照射物の変質・変色または焼損による火災の原因になります。	器具と被照射面の距離は器具表示および説明書に従って、ドア開閉範囲や家具などの可燃物が近づかないように取付けてください。→照射距離が制限より近すぎると被照射物の変質・変色または焼損による火災の原因になります。
	異常を感じた場合は、速やかに電源を切ってください。→放置しますと火災・落下によるけがの原因になります。工事店・電器店にご相談ください。	異常を感じた場合は、速やかに電源を切ってください。→放置しますと火災・落下によるけがの原因になります。工事店・電器店にご相談ください。

## ! 注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると  
傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。

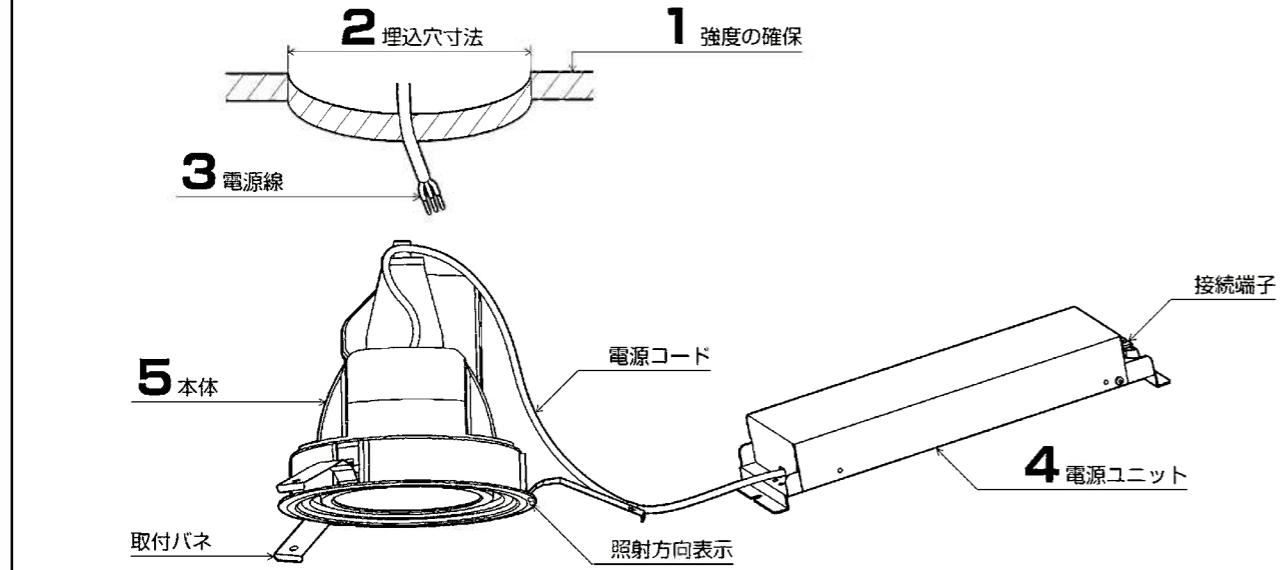
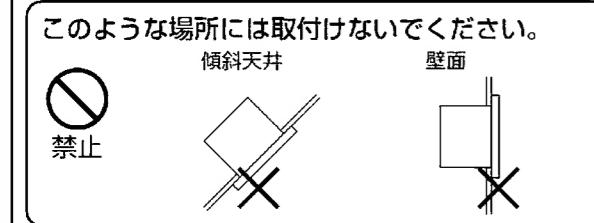
	接触禁止 点灯中や消灯直後は器具が高温のため触らないでください。→やけどの原因になります。		ガス機器など、温度が高くなるものの上への取付けや、器具の下にストーブなどの高温のものを置かないでください。また、燃えやすいものを近づけて使用しないでください。→火災の原因になります。
	水ぬれ禁止 この器具は防水ではありません。湿気の多い場所や屋外では使用できません。→火災・感電の原因になります。		表示された電源電圧(AC100V～AC240V)以外の電源で使用しないでください。→火災・感電の原因になります。
	ライトコントローラなどの調光器との併用はできません。→火災の原因になります。調光器の取外しが必要です。調光器の取外しには資格が必要です。工事店・電器店に依頼してください。 周囲温度5～35°C、湿度45～85%の環境以外では使用しないでください。→火災・感電の原因になります。		照明器具の寿命は、使用条件、使用環境で異なりますが、一般的な使用状態で8～10年が目安です。数年に1回は、専門家(工事店・電器店)による点検を実施していただき、不具合がありましたら適切な処置を施してください。→放置すると、火災・感電・故障の原因になります。
	アームなどの可動部のすきまに指を入れないでください。→けがの原因になります。		

### ■定格

型番	定格電圧	入力電流	消費電力	使用ランプ
WD50121L・WD50122L・WD50123L				
WD50124L・WD50125L・WD50126L	AC100V～AC240V	0.45A～0.21A (モーター動作時) 0.58A～0.24A	44.0W (モーター動作時) 57W	LED
WD50127L・WD50128L・WD50129L				
WD50130L・WD50131L・WD50132L				
WD50133L・WD50134L・WD50135L				

### ■施工手順 △注意 取付けの際は必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

\*この図は一部抽象化した共通部品図です。  
\*部品の有無・損傷を確認し、不備の際は取付けないでください。



## 1 施工前の確認

器具重量に耐えられるよう、取付部の強度を確保する。

下記のような使用環境では、動作しにくいことがありますのでご注意ください。

- 機器間に金属や鉄筋コンクリートなどの電波を通しにくい障壁がある。
- 機器間にある壁面内の断熱材にアルミ箔を貼り付けたグラスウールを使用している。
- 機器の周辺が金属物で囲まれている。(スチールキャビネットの間、カラオケボックスなど)
- 金属物の壁面に機器を取付けている。

## 2 天井に埋込穴をあける

埋込穴寸法	天井材厚
Φ175±1	7～25mm

## 3 電源線を接続する

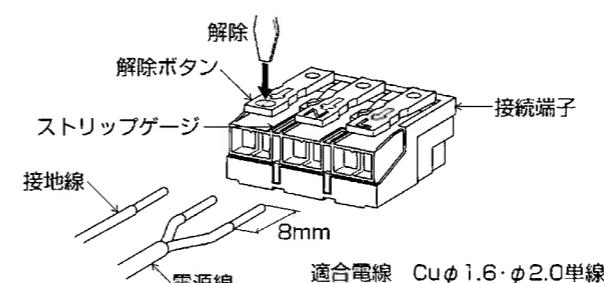
ストリッピングゲージに合わせて電源線の被覆をむき、接続端子に確実に差し込む。このとき、電源線は器具から離して施工する。また、送り配線は照明器具専用とする。(送り総容量15A)

はずす時は解除ボタンを押し、電源線を抜く。

\*D種(第三種)接地工事を行なう。

### △警告 電源の接続は確実に行ってください。

接続が不完全な場合や電源線が器具に接触した場合、容量オーバーした場合は火災・感電の原因になります。



## ■リモコンと器具の接続について

- 器具を使用するには、以下リモコン(携帯端末)が別途必要です。  
iPhone/iPad/iPod touch(対応OS: iOS7以降)のいずれか。  
または、Android対応のスマートフォン/タブレットのいずれか。

- 器具の操作は、リモコン(携帯端末)にインストールした専用アプリケーション(別売)を使用して行ないます。

- アプリケーション(別売)は、下記URLまたはQRコードよりダウンロードしてください。  
App Store : <http://appstore.com/saliot>  
Google Play : <http://play.google.com/store/apps/details?id=jp.co.minebea>

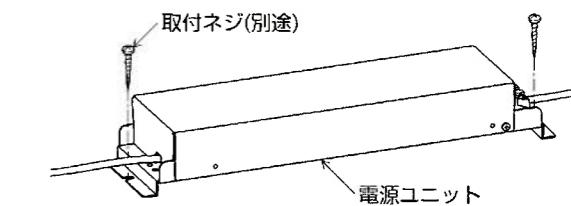
- 詳細については、アプリケーション(別売)の取扱説明書(アプリケーション(別売)内に掲載)をご参照ください。

\*器具の取付け時には、リモコン(携帯端末)を使って原点復帰を行なってください。  
〔原点復帰方法は、アプリケーション(別売)の取説をご参照ください。〕

\*電源投入時の明るさは、電源OFF前レベルの明るさとなります。購入時は、最大点灯状態となります。

## 4 電源ユニットを設置する

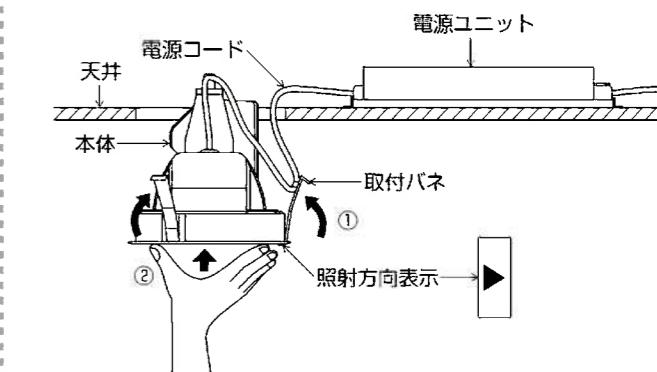
電源ユニットを埋込穴より天井に入れ、電源ユニットが横転・逆転しないように設置する。



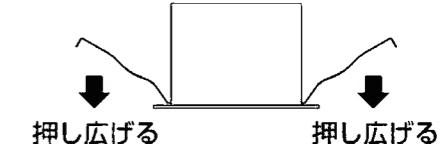
## 5 本体を取付ける

電源コードが固定されている取付バネを電源ユニット方向に向け、取付バネを矢印の方向に押さえ、本体を埋込穴へ入れ、水平に押し上げる。

\*照射方向を確認の上、取付けてください。  
壁面を照射する場合は、照射方向表示が壁面に向くように本体を取付けてください。



\*天井材厚が薄い場合、天井との間にすきまが空くことがありますので、この場合は一度バネを押し広げてから埋込穴に挿入してください。



## 6 点灯の確認を行なう

